



SAMS Information

The University of Tokushima Graduate School, Institute of Health Biosciences,
Support Center for Advanced Medical Sciences (SAMS)

No. 53
2011/9/13

第72回 HBS研究部 先端医研テクニカルセミナー

DNAメチル化解析のトータルソリューションのご紹介

総合研究支援センター 先端医療研究部門では、皆様の研究にお役に立つようなテクニカルセミナーをシリーズで開いております。

エピジェネティクスは、塩基配列の変化を伴わずに、遺伝子の発現を制御する機構であり、癌を中心とした遺伝子疾患や発生・再生など幅広い分野で研究が進められています。エピジェネティクスな調節機構としては、プロモーター領域のCpG配列に生じるDNAメチル化修飾による転写制御、またはヒストンのメチル化やアセチル化修飾などがありますが、今回のセミナーでは、DNAメチル化修飾に焦点を当ててお話をさせていただきます。

是非とも多数の皆様のご参加をお願いいたします。

日 時	: 平成23年9月28日(水) 16:00 ~ 17:00
場 所	: 第一カンファレンス室(医学部基礎A棟1階)
講 師	: 株式会社キアゲン 嶋多 涼子

プログラム

16:00 ~ 16:05	はじめに	先端医療研究部門長	佐々木 卓也
16:05 ~ 17:00	DNAメチル化解析のトータルソリューションのご紹介		嶋多 涼子

概 要

DNAメチル化修飾の解析には多様な解析手法がありますが、bisulfite変換という処理に基づいて実施することが一般的です。bisulfite処理変換を実施することにより、本来配列の無いCpGメチル化ターゲット部位はC/Tという配列の差異が生じます。

QIAGENでは、サンプル採取と安定化に続くEpiTect関連製品があり、ダウンストリームアプリケーションで正確な結果を得るための高効率なbisulfite変換を可能とするEpiTect Bisulfite Kitや、PCRによる解析試薬であるEpiTect MSP Kit、EpiTect MethyLight PCR Kitなどを取り揃えています。また、正確なメチル化比率定量解析を実現するパイロシーケンシング(Pyrosequencing®)法という解析機器もございます。今回のセミナーでは、DNAメチル化機構の基礎から、上記のQIAGENが提供するDNAメチル化解析に重要な製品群をトータルソリューションでご紹介します。